



議会だより

北栄



「愛情を込めて育てました」

北栄ドリーム農場選果室（青木）



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



環境2事業を削減 2

高校生議会 8

町政 ここを問う 10

アポなしインタビュー 22

環境2事業を削減

賛成多数で修正

3月定例議会を、3月3日から18日までの16日間の会期で開きました。新年度予算12件、条例8件、今年度補正予算6件、陳情6件ほか全36件を審議しました。その結果、新年度一般会計予算で環境関連2事業を削減修正（4ページ）と陳情2件を不採択（7ページ）にしたほかは、すべて原案どおり可決・採択しました。

ふるさと納税5億円

当初提案時の令和2年度一般会計予算は、89億5700万円、前年度を3億5200万円上回る予算となっていました。

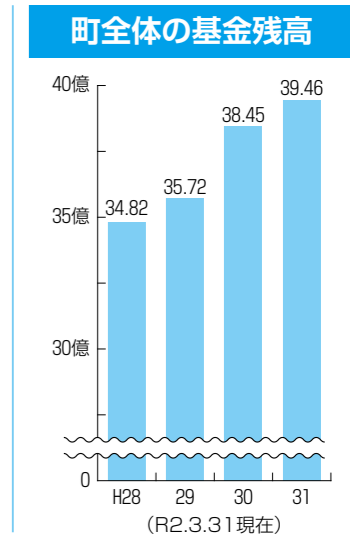
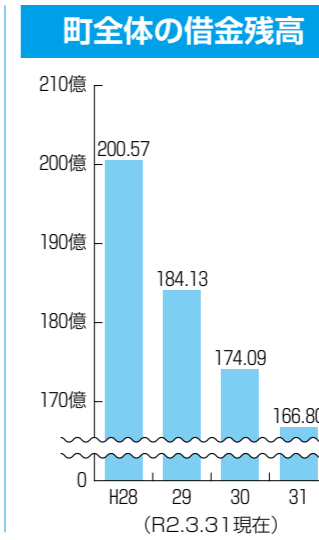
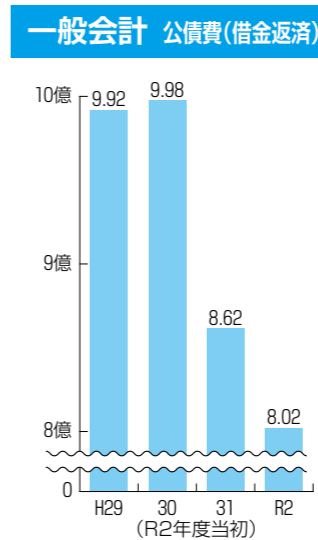
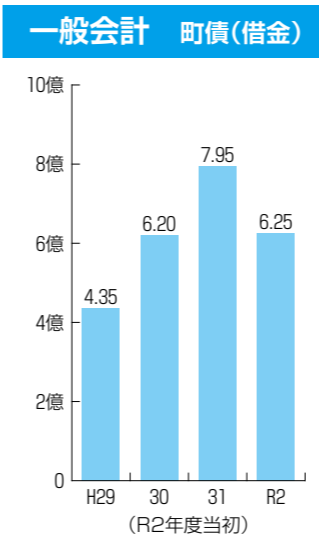
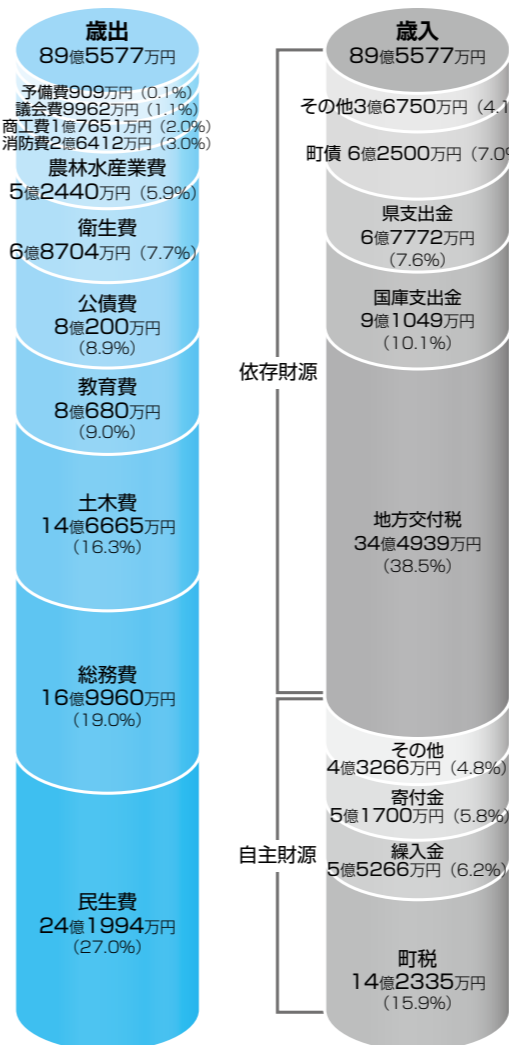
歳入では、ふるさと納税寄付金等が前年度比106・8%増の5億1700万円、消費増税に伴う国からの地方消費税交付金が25・1%増の3億436万円、町税が2%増の14億2336万円、新たな借金となる町債が21・4%減の6億2500万円などを見込んでいます。

歳出では、本年度も福祉関係費を盛り込んだ民生費がトップで、前年度比2%増の24億1995万円、次は、7%増の8億6800万円などです。

「削減」以外は可決

当初予算案のうち、環境関連の海外視察旅費等100万円と超小型電気自動車1台導入リース料22万1千円は、削減の修正動議が提出され、賛成多数で可決しました。

修正以外の原案部分は可決承認し、予算総額は89億577万9千円となりました。



なぜ海外視察

藤田 和徳

海外視察ではなく、国内先進地視察で十分に目的は達成できるのではないか。

藤江住民生活課長

確かに北海道ニセコ町でも類似事業を実践しているが、いまだ事業半ばであり、ドイツの歴史には及ばない。本町の目ざす「公共施設ゼロカーボン化」では、十分に参考になると考えている。

飯田 正征

1 町として今後のスケジュールを組み立てていなければ視察は無駄になるのでは。
2 職員一名を派遣するよりも先方から講師を招請し、全職員を対象に講演・指導のほうが有効ではないか。
3 本視察は国が主導する中でその趣旨に賛同し参加すべきではないか。単町では無理があるのではないか。
4 極論かもしれないが、北栄町だけが環境面で「生き残ればいい」ということか。

渋谷地方創生監

1 今後取り組むことは確実に今から研修・研究しておくこ



ふるさと館駐車場の急速充電器

急速充電器の撤去

油本 朋也

青山剛昌ふるさと館駐車場の電気自動車急速充電器は、撤去ではなく「環境の町」として更新すべきではないか。

藤江住民生活課長

老朽化のため、撤去する。道の駅大栄の再整備時に、あらためて設置を検討したい。

地域おこし協力隊

斉尾 智弘

1 協力隊員研修参加負担金31万1千円は、今後の隊員の活動に資する専門的研修か。
2 全くの素人で、ブドウ栽培が任せられるのか。
3 隊員は、3年後に町内に定住してくれるか。

手嶋産業振興課長

1 移住し生活するための一般的な研修であり、活動に必要な専門的研修ではない。
2 会社や普及所等が指導する。
3 すでに退任後に町内で就農実績もある。町内に定住するよう指導していく。

有害鳥獣対策

津川 俊仁

侵入防止柵購入支援事業は、団体補助が対象とあるが、個人への助成もすべきである。耕作物は「スイカ」が対象か。

手嶋産業振興課長

国・県補助制度は2〜3戸以上の取組が対象であり、単町事業としても個人への助成は難しい。混作でも可能である。



導入予定だった電気自動車

超小型電気自動車

野田 秀樹

バンタイプの車両を廃車して、一人乗り車両にする意図が見えない。せめて二人乗りではどうか。
リース契約ではなく買取してはどうか。

藤江住民生活課長

環境に優しい車両に替えることが大前提である。二人乗りが発売されれば、検討したい。リース契約は6か月毎の点検がリース料に含まれており、メンテナンスを考慮すれば買取と大差はないと判断した。

コインロッカー設置

井上 信一郎

JR由良（コナン）駅駐輪場の一部にコインロッカーを設置するが、その整備内容は、

松本観光交流課長

現駐輪場の屋根や柱を利用

除雪業者への補償

森本 真理子

今冬は雪が少なく全域での除雪出勤がなかった。委託業者はリース等で機材を調達していると思う。委託業者に何らかの補償を考えているか。

倉光地域整備課長

基本的には、補償をすることはしない。ただしリース対応している場合は、何らかの補償は必要かと考えている。

ナイター設備の撤去

野田 秀樹

利用数の減少に伴い、北栄野球場ナイター設備の撤去は残念だが、やむを得ない。将来の再設置を期待しているの、支柱は残されたい。

杉本生涯学習課長

今回は、照明器具とバックスクリーンの撤去と、高圧電気が低圧に変更するもの、支柱は残す。

注目事業はこれだ

令和2年度一般会計予算に盛り込まれた事業を取り上げました。

新規 有害鳥獣防除

182万円



補助対象の電気柵設備

侵入防止柵購入支援事業補助金（単町）イノシシやアナグマによる西瓜への被害が多いため、電気柵設置を行う農家またはJAへ補助する。

継続・新規 観光振興

929万円



令和元年度に設置されたコナン像（大栄庁舎前） ©青山剛昌/小学館

コナンカラーオブジェ2体の設置とJRコナン駅駐輪場を改修し、コナンラッピングロッカーを新設。大型キャリアケースが収容可能となる。

継続 学校施設のLED化

2270万円



大栄小学校

3か年計画の2年目。大栄小学校を除く3小中学校施設をLED化する。大栄小学校は、すでに完了した。

継続 ふるさと納税寄付金

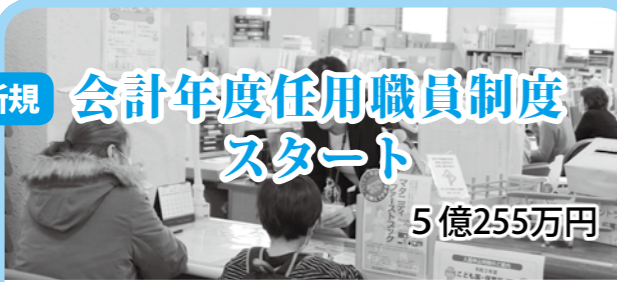
5億1700万円



今年のふるさと納税寄付金は、前年度の2倍強を見込んでいる。魅力あるまちづくりの貴重な財源となる。返礼品代と送料に2億3135万円を計上。

新規 会計年度任用職員制度 スタート

5億255万円



地方公務員法等の改正に伴い、4月1日から従来の「臨時的任用職員等」が「会計年度任用職員」となるもの。一般会計での該当者は158人だが、全会計の合計では171人となる。

継続 由良宿団地の建替

3億1947万円



今年度が最終年度となる。3期工事（18戸）、集会所の解体と新築、外構整備で完了となる。

予算案の全部否決

【反対討論】

長谷川 昭二

移住推進事業の新築と中古住宅取得の補助率格差は、不公平である。マイナンバーカード発行は、個人情報保護の観点から問題がある。観光事業は、地元経済を潤わす効果に繋がっていない。危険な特定空き家の除去が求められているが、公費負担を含めた具体的措置がない。町民の暮らしを守る予算となっていない。

予算案の全部可決

【賛成討論】

津川 俊仁

会計年度任用職員制度の導入で、正規職員との格差是正が見込まれる。低コストハウスの導入助成、和牛振興、ドリーム農場の取組、後継者支援事業、有害鳥獣対策としての侵入防止電気柵助成を評価したい。

賛否あり

ドイツでの環境視察研修は、できれば課長・室長クラスでの参加を求めたい。

斉尾 智弘

北条地区振興事業は、地域課題の解決に繋がる取組として期待する。災害対策では、備蓄品に液体ミルク購入費が計上され、自主防災組織育成事業は、今後の課題を考えると大切である。ドイツ視察はSDGsの目標達成のための人材育成であり理解できる。

予算案の一部修正

【修正動議】

発議者

田中 精一 井上 信一郎
宮本 幸美 森本 真理子
藤田 和徳

内容

① 海外視察研修の旅費及び参加負担金の合計100万円を削減する。
② 超小型電気自動車1台リース料の22万1千円を削減する。

理由

① 国情の異なる海外よりも国内先進地での研修で、所期の目的は達成できる。将来的には必要と理解するが今回は時期尚早である。

② 超小型電気自動車は、食用油を精製した燃料で走行するパンタイプ車の廃車に伴い導入されるが代替車とは成り得ない。導入の必要性を認められない。

修正（削減）以外その他の予算案は、全て賛成である。

採決

採決の結果「修正案」を賛成多数で可決しました。

賛成議員

宮本・飯田・町田・油本・井上
藤田・田中・森本・阪本・野田



廃車されるバイオ燃料車

令和2年度 特別会計・公営企業会計の予算と審議結果

単位：千円

特別会計	予算額	審議結果	公営企業会計	収入	支出	審議結果
国民健康保険	2,002,776	賛成13	水道	収益的	279,213	全会一致
介護保険	1,619,783	賛成13		資本的	116,771	
住宅新築資金等貸付	440	全会一致	下水道	収益的	1,135,215	賛成13
農業集落排水	17,778	賛成13		資本的	356,316	
米財産区	615	全会一致	風力発電	収益的	439,822	全会一致
合併処理浄化槽	7,587	賛成13		資本的	0	
大栄歴史文化学習館	101,817	全会一致				
後期高齢者医療	168,984	賛成13				

みなさんからの陳情はこうなりました

陳情件名	提出者	採決結果	委員会の意見・討論・結果
公共放送の運営に係るコンプライアンスの徹底及び、消費者保護体制の強化を求める意見書の提出について	足羽 佑太	不採択 賛成なし	陳情者の願意を満たすための意見書の提出は必要ない。
自衛隊の中東派遣に反対する意見書の提出について	足羽 佑太	不採択 賛成3人 (起立少数)	本町議会で判断すべき事項ではない。 (賛成討論) 長谷川昭二 派兵された自衛隊が紛争に巻き込まれ、武力行使をする危険があるため。 (反対討論) 斉尾智弘 派遣は厳格なシビリアンコントロールの下で実施され情報収集と、航行の安全に依拠している。また、ロウハニイラン大統領にも理解されている。
女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情	新日本婦人の会鳥取県本部 会長 山内 淳子	採 択 全会一致 意見書を提出	女性差別撤廃のため、選択議定書の速やかな批准が必要である。
選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書の提出について	新日本婦人の会鳥取県本部 会長 山内 淳子	採 択 全会一致 意見書を提出	民法の差別的規定は早期に改正すべき。
公定価格の改善、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を求める意見書の提出について	鳥取の保育を考える会 会長 石井 由加利	採 択 全会一致 意見書を提出	大幅な処遇改善により保育士を確保し、質の高い幼児教育・保育の機会を保障する必要がある。
公立・公的424病院に対する具体的な対応方針の「再検証」要請を白紙撤回し、地域医療を充実するよう求める意見書の提出について	鳥取県医療労働組合連合会 執行委員長 池原 裕子 鳥取県社会保障推進協議会 会長 藤田 安一	採 択 全会一致 意見書を提出	公表された鳥取県内4病院は、いずれも医療資源が乏しい地域であり、安心して住み続けられる地域づくりには欠かせないため。

議案・補正予算等の審議結果

条例 ほか	課設置条例の一部改正	賛成10で可決
	行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正	全会一致で可決
	職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正	
	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正	
	税条例の一部改正	
	農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正	
	被災者住宅再建支援事業助成条例の一部改正	
	工事請負変更契約の締結（お台場大橋橋梁修繕工事）	
	第2期子ども・子育て支援事業計画の策定	
倉吉市との間における定住自律圏形成協定の変更		
議会委員会条例の一部改正		
補正 予算	一般会計（第8号・第9号）	(△19,245千円・3,977千円)
	国民健康保険特別会計（第4号）	(2,392千円)
	介護保険特別会計（第4号）	(3,366千円)
	栄財産区特別会計（第1号）	(166千円)
	後期高齢者医療特別会計（第1号）	(3,263千円)

質疑あれこれ



全児童・生徒に配備

GIGAスクール

問 藤田 和徳

児童生徒一人一台のパソコンを整備するGIGAスクールは、子ども達の学力向上が狙いなのか、教職員の負担軽減が狙いなのか。パソコンを使って何ができるのか。

答 大庭教育総務課長

教員の負担軽減というより、児童・生徒のためである。パソコンの活用については、どういった活用方法があるのかを検討している。例えば、プレゼン教育、デジタル教科書の活用、プログラミング教育など。

業務に支障

問 井上 信一郎

看護師、保健師2名の賃金が応募がなく減額となっている。業務に支障はないのか。

答 吉岡健康推進課長

検診担当の割り振りを調整している。ただ、業務の研究調査、保健指導などが十分に行えていない。

人間ドック

問 田中 精一

人間ドック委託料が減額されている。予算を残さないよう、努力してほしい。

答 吉岡健康推進課長

当初の330名程度の申込みに対し、受診したのは約250名だった。勸奨したのが受診に至らなかった。勸奨のやり方を工夫し、受診者が増えるよう取組む。

コロナウイルス対策

問 津川 俊仁

新型コロナウイルス対策に関わるマスクや空気清浄機は直ちに購入することはできないのか。

答 大庭教育総務課長

マスクなどの消耗品については、こども園にある在庫で対応する。空気清浄機は今すぐには購入できないが、換気等を十分行い対策していく。



玄関先に設置されたアルコール消毒液（由良こども園）

課設置条例の一部改正

ゼロカーボンへの取組など環境政策の推進のため組織機構の改革を行う。

現行	新設・再編
住民生活課	町民課
住民相談室	住民室
生活環境室	税務室
地域エネルギー推進室	評価室
税務課	環境エネルギー課
税源対策室	生活環境室
資産評価室	地域エネルギー推進室

反対討論 町田 貴子

町の都合で、たびたび課の名称を変えることは、町民および職員にとって非常に迷惑で戸惑う。また、余分な費用が発生する。

賛成討論 藤田 和徳

気候非常事態宣言に始まり、課の新設は、環境・エネルギー問題に対する町の熱意を十分感じる。中長期的に見ても従来の発想だけでなく、変革が求められており、この機を逃すことなく機構改革を行うことは必要である。

採 決

採決の結果、賛成多数で可決しました。

賛成者

長谷川・宮本・飯田・秋山・油本
斉尾・藤田・津川・阪本・野田

せんごくけんしやう

千石顕正 議員

お見合い企画

お見合い企画のテレビ番組に応募し、町の施設を利用して放送すれば、町のPRや観光客の集客につながる。

町長 テレビ放送は多額の費用(450万円)がかかり、そこまでの費用をかけることが妥当かどうか、今後の研究、検討が必要である。



今後の研究、検討が必要である。

ふかたけんた

深田健太 議員

観光スポットを増やして(北条地区の活性化)

名産のラッキョウを用いたイベント、施設、そして新商品の開発で北条地区の活性化を図ってはどうか。

町長 ラッキョウ単体の魅力を発信し、観光スポットとなるほど観光客を誘客することはかなりハードルが高い。



コラボ商品

コナンとラッキョウをコラボさせた缶バッジのような商品を。

町長 コラボ商品を作る場合、製造費用の他に著作権料が上乗せされる。これを承知の上で開発に取り組む場合は支援していく。

新しい祭り

コナン通りを歩行者天国にして、パレードやコンサートを行う新たな祭りを開催しては。

町長 「北栄砂丘まつり」などがすでにあるため、新たな祭りの開催は難しい。

なかほらあやき

中原彩貴 議員

外国観光客に太鼓体験

日本文化に触れてみたいという外国人観光客がいる。太鼓を教える団体に協力していただき、太鼓の演奏を披露したり、太鼓の体験を行ってみたりしては。

教育長 大栄小学校の黒ぼく太鼓は昨年頃から活動休止、砂丘太鼓は新たな形で復活させようと今年サークル化が始まろうとしている。機会があれば披露、体験は可能だと思う。



みたにゆうな

三谷佑奈 議員

結婚披露宴で地元食材を

披露宴に北栄農産物を使ったコース料理を提供してはどうか。また、料理の一部をふるさと納税の返礼品としてはどうか。

町長 地元ホテルでは各コースの前菜に共通メニューとして県内の特産品を活用した一品を盛り付けている。お客様の注文があれば幅広く対応できるとのこと。返礼品は遠距離の配送にも対応でき、一定期間日持ちする加工、包装が可能な料理が実現できれば取り組んでみたい。



北栄町の未来に向けて

鳥取中央育英高校の生徒が、これからのまちづくりや、観光、環境、情報発信などについて、若い感性で町長、教育長に質問しました。

いさか りやう

井坂涼 議員

海岸の漂着ごみ

専門家を呼んで、漂着ごみを考えるセミナーを開催しては。町民が環境問題に関心を持ち、環境にやさしいまちに作り上げていくことができる。

町長 地域の環境を守るための意識啓発につながる良い取り組みだと思う。環境出前講座などで話をし、セミナー開催も検討したい。



いのうえ かねん

井上華恋 議員

SNSの発信方法

本町に訪れる外国人観光客、特にアジア圏言語での情報発信をしては。豊かな自然やおいしい食物を紹介したPR動画を作って発信すべき。

町長 アジア圏言語を話す職員はいないので、タイムリーな情報発信は難しいが、今後検討する。高校生から動画作成の提案をいただき、町が作成支援することでおもしろいPR動画ができる。



なかぐちたつや

中口達哉 議員

県内で町のPR

まずは、鳥取県内の人達に本町をPRすることで段階的に中国地方、西日本、全国と広がっていくのではないかと。

町長 町の魅力発信は、県内外を問わずSNSを活用し情報発信している。北栄町に興味を持ってもらえるよう努める。



ほりもと りやうじ

堀本龍治 議員

ふるさと館の今後

現在のふるさと館は青山剛昌先生に、移転新築構想のある展示館は「名探偵コナン」に特化して、棲み分けをはっきりさせてはどうか。

町長 ふるさと館あり方検討委員会の提言を待って、判断したい。提案は一つの案として参考にしたい。



まえまた ばんり

前田万璃 議員

レクリエーション教室の開催

運動機能の向上につながるレクリエーション教室を、全自治会で定期的実施してはどうか。介護職を目指す高校生はボランティアとして参加することで、職業選択の勉強になる。

町長 現在28自治会で実施している。自治会長会で実施へのお願いをしている。高校生ボランティアは、夏休みなどに希望があれば参加できるよう考えたい。



たけち れおな

武智玲穂奈 議員

電子掲示板の設置

役場前交差点付近に電子掲示板を設置して、町の各種催しのPRにあわせて、育英高校の部活動の成績や学祭などのイベント予告を流すことで町が元気になると考える。

町長 設置費が高額で維持費も必要であり、実現は難しい。高校入口の駐車場フェンスに横断幕であれば、設置は可能である。



たにだ ももか

谷田百々花 議員

空き店舗の再利用

コナン通りの空き店舗を町が借り受けて、町費で土産店や飲食店に特化して改修してはどうか。

町長 貸し出し可能な物件情報を集約した(仮称)「空き店舗バンク」を整備し、出店を目指す方と所有者の橋渡しを行えるよう進めたい。



ふくやま かんち

福山緩千 議員

大栄西瓜の品種改良

種なしスイカの開発にトライしてみてもどうか。

町長 大栄西瓜は国の地理的表示(GI)保護制度に登録され、その特性や生産方法まで細かく登録している。これに合致した品種があれば検討も可能だが、現状では難しい。



選挙投票率

向上対策はあるか

選管委員長 現体制での充実で維持



飯田 正征

飯田

① 全国では、投票所を商業施設内への設置、移動投票車の派遣、タクシートの無料送迎、共通投票所の設置、投票時間の拡大など工夫を凝らしている。投票率向上については、アンケートで有権者の意向を調査してはどうか。

② 全国的に18・19歳の投票率が低い。本町ではどうか。

③ ほぼ毎回、投票率が低い地域への対策はあるか。

選管委員長

① 直前の参議院選挙の投票率は57・37%は、全国平均48・80%を上回っており、現行の投票体制の充実で維持したい。アンケートは、平成26年に実施しており考えていない。

② 直前の参議院選挙の投票率は26・43%で、全国平均を5・85ポイント下回っている。今後も町内高校等での選挙出前授業を実施したい。

③ 個別地区の対応でなく、町全体の投票率向上に向けた啓発活動のなかで実施していきたい。



阪本 和俊

阪本

議案書等の度重なる修正や訂正の原因は、町長の内部統制が職員に徹底していない証拠である。議会に何の説明もなく、北栄・琴浦・湯梨浜の3町で売電事業を始める。いきなり北栄町気候非常事態宣言をする。青山

剛昌ふるさと館の新築移転について、議会説明の前に公の場で20億円程度かかりそうと問題発言があった。素晴らしい提案でも、財政無視は問題であり、議会軽視は町民の公平な意見を聞くべきである。

町長

十分なチェックができていなかった。修正・訂正が続くと、議会や町民に不信感が生じてくるので、しっかり対応していきたい。将来的な計画を立てていくこともまちづくりには大切である。新しい事業や提案については、全員協議会等で説明してきた。執行部だけでなく、議会軽視にはあたらない。

指導監督責任 議会軽視は町民軽視 町長 議会に説明してきた

町政

ここを問う

3月定例議会では10人の議員が21問の一般質問を行いました。

質問席

質問分野	質問事項	質問者	ページ
政策・選挙	選挙投票率	飯田 正征	11
	議会軽視は町民軽視	阪本 和俊	
生活・環境	多目的広場（旧テニスコート）を地域の交流広場に	宮本 幸美	12
	北栄町気候非常事態宣言	藤田 和徳	
	河川の不要な許可工作物の撤去	斉尾 智弘	13
	所有者のいない猫対策		
	SDGsの達成		
文化財の保護	阪本 和俊	14	
健康・福祉	障がい者とバリアフリー	飯田 正征	15
	介護福祉施策	町田 貴子	
	子ども医療費の無料化	野田 秀樹	16
	地域福祉推進計画	秋山 修	
	医療・介護の負担増と給付削減	長谷川昭二	17
	国保の資格証明書・短期保険証の発行中止		
教育	教員の長時間労働	油本 朋也	18
	放課後児童クラブの運営体制		
農商工	道の駅「北条公園」再整備事業	藤田 和徳	19
	起業・創業への支援制度	宮本 幸美	20
	砂丘地農業の今後は	飯田 正征	
	発酵熱栽培	阪本 和俊	21
	ドリーム農場の運営と社長の責任		

不要な許可工作物

撤去費用を助成

町長 補助事業には採択要件



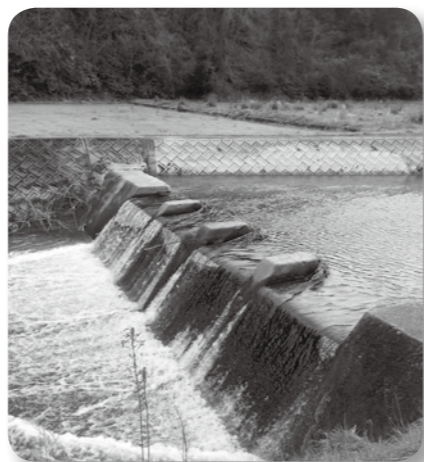
齊尾 智弘

齊尾

気候変動の影響により、豪雨被害がいたる所で発生するようになった。県では対策として川底の土砂掘削工事を行っている。これにより、今まで隠れていた取水堰が、目立つようになった。使われていない許可工作物が、そのままになり治水上の支障となるケースが増えている。本町の遊休水利権の実態と許可工作物の調査、及び撤去費用の助成をすべし。

町長

遊休水利権の実態と許可工作物の調査は、県が慣行水利権等の実態を届け出などにより把握している。さらに河川パトロールで取水堰の未使用などの点検項目も追加し、豪雨時の越水がないよう充分点検している。新たに調査することは考えていない。また許可工作物の撤去費用は、事業に採択要件がある。



不要な取水堰（下種）

多目的広場

地域の交流広場に

町長 前向きに検討



宮本 幸美

宮本

茶臼山のふもとにある多目的広場（旧テニスコート跡地）を国坂、国坂東団地、国坂中団地の3地域の交流広場に整備しては。中団地は近年人口が増え必要である。さらにこの場所は高台のため災害時の緊急避難場所にも適当と考える。

町長

この場所は北条地区の振興に取り組んでいる団体から交流の場としての提案がある。北条こども園、小学校からも近く災害時の緊急の避難場所としても活用や園外・校外学習活動の場としても活用できる。交流の場としては関係者の皆様と話し合いながら前向きに検討したい。



整備が待たれる多目的広場

気候非常事態宣言

新エネルギー産業の構築を

町長 環境エネルギー課で取り組む

藤田

町長は、2050年までに人為的CO2実質排出ゼロを目指すと言った。本町に可能なのか。今後どのような町づくりを目指すのか。

酸素の化学反応による燃料電池といった新エネルギー産業の構築が絶対必要である。ぜひ研究を。

町長

「できるか、できないか」の問題ではなく「やらなければならぬ」最重要課題と考えている。令和2年度に新たに「環境工

ネルギー課」を設置し、環境、産業、福祉等の分野を超えた横断的に取り組んでいく体制をつくっていく。2050年までのゴールを見据えた計画を策定し、PDCAサイクルを回しながら、常にアップグレードしていく仕組みも検討する。全国では、水素を使ったエネルギーとして、水素ステーションを設置し、水素自動車走らせつつも新設課で取り組む。



藤田 和徳

所有者のいない猫

地域猫活動の取組

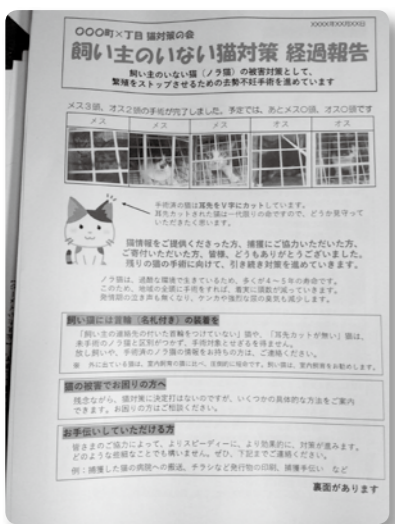
町長 県の補助金を活用

齊尾

全国的に子猫を捨てる者や飼っていないのに、可愛そうという理由で餌をやり続ける者が後をたたない。同じ自治会の住民同士でもトラブルになることがある。

町長

県では「地域猫活動」に対する補助制度を設けているので、今後個人だけでなく地域で取り組みを広げたいという自治会があれば、この補助金の活用を検討したい。また、条例については、県が条令改正をする予定なのでこの取り組みについて周知啓発を行う。功労者表彰については、国の表彰制度について推薦を行っていく。



「地域猫」取り組みチラシ

バリアフリー化

障がい者が利用できない

町長 法令違反はしていない

教育長 わかりやすい案内も重要



飯田 正征

飯田

レークサイド大栄に新築予定のトイレは、車椅子の人が利用できない場所に建設される。9月議会での予算審議で町長は「車椅子の人は、別の場所にあるトイレを利用ください」との答弁だったが、これは障がい者差別ではないか。子どもからお年寄り、障がいのある人ない人、すべての人が利用できるバリアフリー施設とすべきではないか。

町長

今回の新設トイレは、既設のトイレがG・Gコースや青空広場から遠いため、利便性向上の目的で休憩棟付近を選定した。レークサイド大栄内には2か所の多目的トイレがあり、バリアフリー法（通称）には違反していない。障害者差別解消法では公共施設を利用される障がい者の利用について、バリアフリー化や利便性向上に努めることが求められている。例えば、利用者によりわかりやすい案内表示なども重要と考えている。

教育長

障害者差別解消法では公共施設を利用される障がい者の利用について、バリアフリー化や利便性向上に努めることが求められている。例えば、利用者によりわかりやすい案内表示なども重要と考えている。



町田 貴子



社協で実施の健康体操教室

町田

今後益々高齢者が増加する。1 入所施設の待機者数とその対策は。2 介護予防事業の推進方法は。3 独居介護者の見守り体制。4 町民への共通認識、地域での助けあいが必要だと考えるが、課題はないか。

町長

1 待機者数は複数申込みがほとんどで実数は把握できないが、第8期介護保険事業計画において対応を検討する。2 介護予防の推進は社会福祉協議会や自治会長会でお願している。3 独居要介護者の見守りは民生委員で生活状況の把握、相談、助言を行い、支援が必要な世帯に訪問している。4 地域福祉推進計画の基本目標である「地域で支えあう、安心して暮らせる、いきいきと暮らせるしくみづくり」の実現が、課題である。

町長 基本目標の実現

介護福祉施策

どうする介護

SDGs

海岸の浸食

町長 国県に要望



斉尾 智弘

斉尾

持続可能な社会の実現のためには、これまでと全く違った形でエネルギー利用、医療、食料供給、土地や天然資源の利用を実現しなければならない。経済成長主体ではなく、生態系の保護や再生を重視する社会づくりが求められるが見解は。生態系の危機として西新田場、東園の浜の浸食が進んでいるが対策は。

町長

環境や生態系の保護・再生は、我々の生活を根本から支える生命の基盤であり、環境・経済・社会の目標を統合的に達成する必要がある。海岸線の浸食は現在も進んでおり、重要な課題であると認識している。引き続き国、県に要望活動を行う。



浸食が進む東園海岸

文化財保護

なぜ処分

町長 保存している

阪本

ふるさと館は本来大米歴史化学学習館の一時使用として始まったものである。歴史の資料の保存と国史跡「由良台場」や「六尾反射炉」の発信基地であったが、なぜコレクシオンを処分したのか。

町長

町の文化財や資料は、処分したのではない。保存しており、機会があれば展示していく。



阪本 和俊



保存されている資料（みらい伝承館）

負担増の中止を

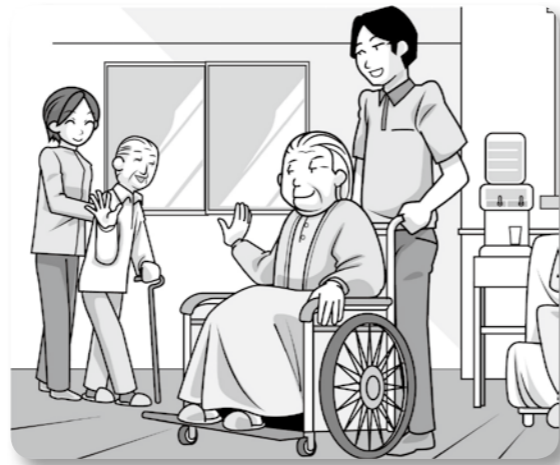
町長 現状維持を国へ要望



長谷川 昭二

長谷川

財務省の財政制度審議会は、75歳以上の窓口負担を原則1割から原則2割負担など、医療費の患者負担増を求めている。併せて、介護サービス利用料の原則1割を原則2割へ引き上げること念頭に、段階的な負担増を提案している。こうした負担増を中止するよう国へ求めるべきではないか。



誰でも安心して受けられる医療と介護へ

町長

自己負担割合は鳥取県後期高齢者医療広域連合を通じて国へ現状維持の要望を求めている。介護サービス利用者負担割合は町としては、むやみに利用者負担が増え、高齢世帯の生活への影響が大きくなるないように、注視していく。

子どもは無料に

町長 国に要望



野田 秀樹

野田

全国1741市区町村の内、通院は1089自治体、入院では1188自治体が医療費を無料にしている。北栄町でも医療費を無料にして安心して子どもを産み育てられる町として実現できる取り組みを強化してはどうか。

町長

自己負担は医療機関ごとに通院が1日530円で、月5日以上は全額助成している。入院は1日1200円で非課税世帯の方16日以降は全額助成している。鳥取県と県内市町村は入院・通院とも18歳の年度末までを助成対象としている。全国町村会では無料化を実施するよう国に要望しているが、制度化していない。



地域福祉推進計画

どう伝える

町長 住民フォーラムの開催

秋山

「北栄町地域福祉推進計画」には、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉に共通して取り組む事項と福祉サービスの利用、社会福祉事業の健全な発達、地域福祉に関する活動への住民参加の促進が盛り込まれている。地域共生社会の実現に向けた「ニッポン一億総活躍プラン」に取り組むこととして、今年度は、住民フォーラムの開催やダイジェスト版全戸配布などにより周知啓発に努める。また、計画のめざす「地域共生社会」を実現するために、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支えあ

町長



秋山 修

今年度は、住民フォーラムの開催やダイジェスト版全戸配布などにより周知啓発に努める。また、計画のめざす「地域共生社会」を実現するために、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支えあ



みどり二区支え愛連絡会

資格証・短期証

発行中止を

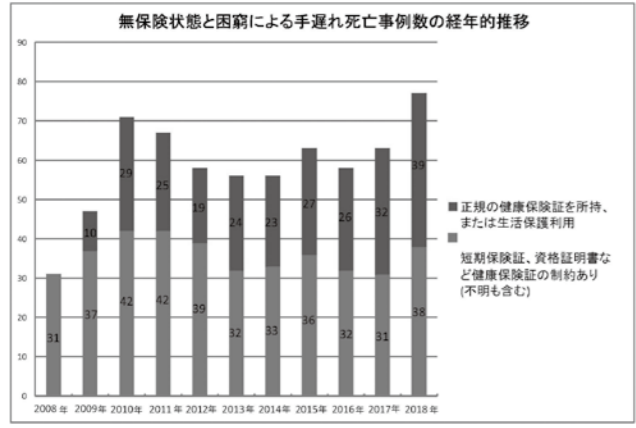
町長 適正に対応

長谷川

横浜市では、国民健康保険の短期保険証も資格証も発行していない。すべて正規の保険証。とりわけ資格証は病院の窓口で医療費の10割を負担しなければならず、お金がなければ病院にかかれないという制裁措置。患者の受療権を侵害する国保の資格証・短期証の発行中止を。

町長

滞納者の実情を踏まえ、相談に応じながら関係法令に、基づいて被保険者の公平性確保の面からも適正に対応している。



重点「道の駅」

町の負担額は

町長 国土交通省と検討



藤田 和徳

藤田 国土交通省が地域活性化のすぐれた取り組みを通常より手厚く財政支援する重点「道の駅」に本町の「北条公園」が選ばれた。この選定で、どのような財政支援がなされるのか。これにより町の負担額は、どれくらいになると予想されるのか。



着々と進む山陰道の工事

町長 重点「道の駅」の具体的なメリットは、社会資本整備総合交付金により、防災機能の強化及び子育て応援機能の強化等に關する支援を受けられる。現在の道の駅「北条公園」は「単独型道の駅」だが、再整備に当たっては、駐車場、休憩施設、トイレ、情報提供施設の整備を国が行う「一休型道の駅」へ登録変更できるように国土交通省と協議する。町の負担額は今後の検討事項である。

教員の長時間労働

是正が必要

教育長 負担軽減を図る



長谷川 昭二

長谷川 公立学校の教員に1年単位の「変形労働時間制」を導入可能とする法案が成立した。根本的な解決のためには、教職員を増やし、異常な長時間労働の是正が必要であり、制度の導入に反対をすべきである。検討スケジュールを含め、本町の対応は。

教育長 制度の活用は各学校と十分な協議を重ね検討したい。また「教職員の勤務時間の上限に関する方針」や「教育職員の業務量の適切な管理、健康及び福祉の確保を図るために講ずべき措置に関する規則」を教育委員会が定めることも法改正により規定された。教育委員会としては教職員の業務の負担軽減を図るため、部活動ガイドライン、学校業務改善プランの策定、学校業務アシスタントを全校に配置し教員の多忙、負担軽減を図る。

放課後児童クラブ 狭くて入れない

教育長 待機児童は出さない

油本 来年度の申し込み数が、北条・大栄両施設とも運営可能とされる上限を上回る見込みである。教育長は前回の定例会で「待機児童は出さない」と明言したが、現在の施設の面積で児童の受入れに無理はないか。対応可能な数的な限界を明らかに超える見込みだが、一度に集まる児童数を最近のデータから見れば、まだ受け

てしまつたのではないかと。新学期は目前に迫っている。具体的な対策が必要ではないか。

教育長 来年度の放課後児童クラブの登録申込数は増える見込みだが、一度に集まる児童数を最近のデータから見れば、まだ受け

入れは可能な範囲と判断している。しかし現場の状況を見ながら子どもたちの安心安全な保育環境を維持するため、施設内の十分なスペース確保に向け、財政措置も含め適切な対応をしたい。待機児童は出さない。



油本 朋也



北条なかよし学級

起業・創業 認定判断は

町長 まずは研修参加

藤田 起業・創業を希望する者は、産業支援センターや商工会が実施する経営支援相談や、研修会に参加して認定された者でなければ創業支援を受けることができない。認定判断はどのように行われるのか。これに基準・規定があるのか。

町長 「北条町創業支援事業補助金交付要綱」に基づいて認定している。創業希望者等を行う研修会（経営セミナー）や経営支援相談会などを4回以上受けて、経営・財務・人材育成・販路開拓等の基礎知識を身につけたことと証明書が交付される。証明書が交付された創業者は、会社を設立する際の登録免許税の軽減や、日本政策金融公庫の新創業融資制度の自己資金要件が充足しているものとみなされるほか、新規開業支援資金の貸付利率の引き下げなどの優遇を受けることができる。



令和元年9月開催の企業セミナー（中部支援センター）

社長の責任

町長 責務を果たす



阪本 和俊

阪本 町長の北栄ドリーム農場社長兼務は法律で禁止されている。過去3年間の決算は計画未達成であり、イチゴの糖度不足は、時期にもよるが問題である。消費者に分かりやすく表示し、販売することが信頼回復につながる。



ドリーム農場の事務所（青木）

町長 は、社長兼務は、地方自治法・民法・会社法に抵触する事実はない。社長としての責務を果たしていきたい。1月はイチゴの味に多少バラつきがあったものの、おいしいイチゴを出荷できた。取引先や消費者からの苦情は1件もなく、実際に食べていただいた上で品質に満足いただき、新たに取扱いを始めていただいた小売店もある。

栽培管理が難しい

町長 考える会で課題解決



宮本 幸美

宮本 北条砂丘地はぶどう、ラッキョウ、白ネギなど栽培されているが高齢化と後継者不足で遊休農地が増える。先不透明な状況である。加工用ぶどうの栽培がはじまっているが、管理不十分な面もある。さらに気候非常事態が進む中、今後の栽培管理が難しく重要課題である。

町長 高齢化や後継者不足は深刻な問題となっている。北条砂丘地活性プランを作成し、担い手、新規就農者の確保、農地利用の効率化など生産振興に関する取り組みを行って来た。加工用ぶどうの栽培拡大など明るい話題もあり、遊休農地は減少傾向にある。まだまだ厳しい状況であり今後も砂丘地農業を考える会で課題解決に向けた検討をしていきたい。



後継者がなく放置された大型ハウス

追跡 あの質問はどうなった？

【令和元年3月定例会】

Q. 北条こども園の反響音対策

問 【油本議員】
こども園の遊戯室は、話声や物音が異常に反響し園児の声が聞きづらい。

答 【別本教育長】
既存の仕上げ材の上に、吸音性があり反響音を軽減できる仕上げ材を重ね張りする。



上部に張られた吸音パネル

A. 令和元年12月に改修工事が完了し、改善された。

発酵熱栽培 ハウスに取り入れては 町長 動向を注視したい



飯田 正征

飯田 木くずや米糠等を発酵させた時に発生する熱や二酸化炭素を活用した「発酵熱栽培」は、収穫量アップが見込めるとの情報がある。また農業・肥料散布や水やりの削減効果もあると聞く。



ボイラー式の加温ハウス（ドリーム農場）

町長 発酵熱を活用すること
で、冬場のハウス内の暖房費の削減や、CO2濃度が高まることにより収穫量の増加や糖度の向上が、県外の栽培実証実験で見込まれるようだ。今後の動向を注視したい。

ドリーム農場での発酵熱利用は、現時点では温度調節が容易なボイラー式の方が有効と考えている。引き続き情報収集し、本町農業に取り入れることができないか、前向きに検討したい。

～次代を担う子どもたち～

3/19 大栄・北条
小学校卒業式

インタビュー項目

- ① 学校生活の思い出は
- ② 中学校で頑張りたいことは
- ③ 町に望むことは
- ④ 家族に、家族から、一言



アポなし インタビュー

北条小

かがわ すず 香川 紗さん (みどり西)

- ① お土産の袋を鹿に食べられたけど、修学旅行が一番楽しかった。
- ② 部活と勉強を両立させて、しっかり頑張りたいです。
- ③ カーブミラーを増やしてほしい。
- ④ 6年間ありがとうございました。



大栄小

ふくみつ こうだい 福光 倅大さん (大島)



- ① 修学旅行で、みろくの里に行き友達と楽しく遊んだこと。学習発表会で情熱大陸を演奏、大太鼓を担当しました。
- ② 阪神タイガース近本光司選手のファンです。野球部に入ります。
- ③ にぎやかで活気に満ちた商店街があればいい。緑豊かな自然がいつまでも残っていて欲しい。
- ④ これからも運動、勉強、友達づくりに励んで欲しい。

大栄小

おおにし ゆめ 大西 祐愛さん (大島)



- ① 4年生の時、サプライズで担任の先生の誕生日をクラス全員でしたこと。
- ② 部活(バレーボール)で県一を目指して頑張りたい。
- ③ 遊具が沢山あって楽しく遊べる公園を整備してほしい。
- ④ これまで育て見守ってくれてありがとう。

北条小

おかた なおみ ななみ 岡田 奈緒美さん・奈々美さん (米里)
左 右



- ① 運動会で優勝できたこと(奈緒美さん)。友達といっぱい遊んだこと(奈々美さん)。
- ② テニス部に入って頑張りたい(奈緒美さん)。勉強を頑張りたいです(奈々美さん)。
- ③ いじめや差別のない平和な町であってほしい。
- ④ お母さんがいつもいなくて寂しかったけど、6年間ありがとうございました。

北条小

やまね しおん 山根 詩音さん (大野)



- ① 修学旅行先でやった王様ゲームが楽しかった。
- ② バレーボール部に入って頑張りたい。
- ③ 北条中にはない運動部が大栄中にあったり、その逆だったりなので残念。
- ④ バレーボールの大会でいろんな所に連れていってくれてありがとう。

大栄小

おおにし やまと 大西 倭人さん (六尾)



- ① 修学旅行で友だちと話をしたり、いろんな所を見学してまわったことが楽しかった。
- ② 勉強(特に理科、社会)に頑張りたい。
- ③ にぎやかな町になってほしい。
- ④ これからもよろしく。





なかよし 兄弟姉妹



なかよしさん 募集中！ 議会事務局まで

田中 たんぽぽさん 6さい (左)
 田中 太陽くん 3さい (中央)
 田中 向日葵さん 10さい (右) (下種)

バレーボールを頑張っている長女ひまわり♡
 それを見てやる気満々!!やる気だけは誰にも負けな
 い!!次女たんぽぽ♡
 長男たいようは、みんなを笑わせてくれるお調子者♡
 すくすくと元気に育ってね!!!



坂野 歩乃佳さん 5さい (左)
 坂野 真心さん 4さい (中央)
 坂野 楓花さん 小2 (右後)
 坂野 千穂ちゃん 1さい (右前) (東新田場)

四姉妹、それぞれの個性があって、ぶつかる事もあるけ
 ど、いつも4人仲良く、にぎやかに過ごしています。
 娘たちがどんなふう成長していくのか楽しみで、
 しかたがありません!! みんな大好きだよ♡



議会だより51号

最優秀賞 をいただきました。

議会だより (51号) が、鳥取県町村議会議長会より
 第27回鳥取県町村議会広報コンクールで最優秀賞を受
 賞しました。

今後も広報委員ワンチームとなって広報公聴に励み
 「読んでいただける」議会だよりにしていきます。



知っとなる?こんな北栄?

裏門橋 (由良宿4区)



「大栄町誌」より



大正時代以前、由良川の流
 れは勾配が緩く、平時の流量
 も少なく、さらに河口付近は
 海岸が波浪のために容易に移
 動し、河口閉塞するため、大
 シケの度に逆流が流域の耕
 地に流れ込み、農作物の被害
 が絶えなかった。

大正14年から木製の裏門
 橋を解体し、水量調整の出来
 る可動堰「閘門(こうもん)」
 を備えた鉄筋コンクリート製
 の新橋を建設し、水害から救われた。現在は、中小河川由良
 川改修事業により河口閉塞がなくなったため、平成3年に閘
 門のない近代的新橋へと引き継がれている。

編集後記

北栄町では、昨年12月
 に気候非常事態宣言を行
 いました。国内外ともに
 温暖化が進み、農業生産
 に今後多大な影響が心配
 されます。

すでに砂丘地では、地
 下水位が下がっている現状
 もあります。

さらに昨今の新型コロ
 ナウイルス問題で世界中
 が大変な状況であり、一
 日も早い終息を願ってい
 ます。

議会広報も日々諸問題
 に取り組み、町民各位に
 寄り添いながら広報活動
 に努めてまいります。
 皆様のご意見をお待
 ちしています。

宮本幸美

発行責任者 議長 前田 栄治
 編集 広報広聴常任委員会
 委員長 井上信一郎
 副委員長 秋山 修
 委員 宮本 幸美
 町田 貴子
 齊尾 智弘
 田中 精一

DATA

人口/14,854人 (男7,162人・女7,692人)・世帯数5,381世帯 (令和2年4月1日現在) ※外国人含む